

PRESS RELEASE

報道関係者 各位

2026年5月28日(木)

株式会社ケンビル

『Slay the Spire』ボードゲーム拡張版 クラウドファンディング、開始8日で1億円を突破

株式会社ケンビル(福岡県久留米市、代表:丸田公将)は、2026年5月23日、クラウドファンディングサービス「CAMPFIRE」にて実施中のプロジェクト「Slay the Spire - Downfall ボードゲーム 日本語版」にて、支援総額が1億円に達したことを発表しました。5月15日のキャンペーン開始から、8日間での達成です。

支援金額はその後も伸び続け、5月28日時点で1億680万円を突破。これは、日本の個人・団体が実施したボードゲーム関連クラウドファンディングにおける、歴代2位の支援額となっています。

本プロジェクトでは、国内シリーズ売上2億円を突破した『Slay the Spire: The Board Game』の拡張セット『Downfall』日本語版を出版し、ファンの期待に応えるとともに、ボードゲーム市場のさらなる拡大を目指しています。

クラウドファンディング詳細: <https://camp-fire.jp/projects/947308/view>



クラウドファンディング概要

Slay the Spire - Downfall ボードゲーム 日本語版

実施期間 : 2026年5月15日～2026年6月30日

目標金額 : 5,000,000円

発送予定 : 2027年初夏～夏ごろ

クラウドファンディングの内容

『Slay the Spire: The Board Game』(以下「基本セット」)は、人気デジタルゲーム『Slay the Spire』(Steam/Nintendo Switch他で配信中)を原作としたボードゲーム。国内のデジタルゲームファン・ボードゲームファン双方より熱い支持を集め、シリーズ国内売上は2億円を突破しています。今回はその拡張セットとして、原作デジタルゲームの人気mod『Downfall』をボードゲーム化。基本セットでは敵のボスだった「スライムボス」「ガーディアン」「ヘクサゴースト」を操作し、塔を下っていくという逆視点のプレイが楽しめます。反対に、基本セットの操作キャラクターであった「アイアンクラッド」「サイレント」「ディフェクト」「ウォッチャー」が、今度はボスとして立ちはだかります。

クラウドファンディングの目的

集まった資金は、海外版元との協議に基づくロイヤリティや製造費、日本語版の翻訳費用、輸送料に充てられます。言語依存の大きいボードゲームであるため、日本語版としてリリースすることで、より多くの方に楽しんでもらえることを目指します。

支援者の多様なニーズに応えるため、異なる6つのプランを用意しました。完売・品切れとなっていた、基本セットのコレクターズ・エディションが含まれるプランもあります。

【会社情報】

会社名 株式会社ケンビル

代表者 丸田 公将

住所 福岡県 久留米市 荒木町 荒木1532-1

URL <http://info.kenbill.com/>

【本件の問い合わせ先】

担当者名 [丸田・鶴田]

電話番号 [0942-27-4458]

メール [shop@kenbill.com]